

(春日井市)

市町村の 基本情報	学校数	小学校 38 校、中学校 16 校		
	地域学校協働活動推進員等の配置状況	統括的な地域学校協働活動推進員	2 人	
		地域学校協働活動推進員	4 人	
		統括コーディネーター	0 人	
		地域コーディネーター	0 人	
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	CS を導入している学校数	小 0 校	中 0 校
地域学校協働本部がカバーしている学校数		小 1 校	中 1 校	



(活動の実際)

< 藤山台中学校区学校地域連携協議会 (ゆめふじ連携協議会) >

(活動目的)

子どもたちが、学校や地域で安全・安心に楽しく生活できるよう、学校と地域をつなぎ、学校を支援する様々な活動を地域全体で行う。

(活動内容)

- 学校環境整備等支援
校内トイレ除菌作業、図書館の整理作業、学校花壇の管理作業 (植え替え、除草作業等)、登下校時児童見守り運動 等
- 学習支援
夏休み期間中の勉強会の開催、本の読み聞かせの実施、土曜チャレンジ・アップ教室の企画及び運営 等
- その他支援等

(活動で意識していること)

- 子どもたちの過ごす環境を、より一層向上させることを目指す。
- 学校と地域が一緒になって「子どもたちの育ちや学び」に何ができるかを常に意識している。



(コロナ禍での苦勞・工夫)

- 校内での活動については、感染症対策を徹底し、活動の内容によっては活動人数の変更や延期を視野に入れるなど、学校側と密に調整をとりながら活動を継続している。

(◎成果 ●課題)

- ◎ 学校環境整備を地域連携室が担うことにより、教員の負担軽減につながっている。
- ◎ 活動を通して地域住民と子どもたちとのつながりが深まっている。
- ◎ 地域ボランティアによる様々な活動を連携室で共有することにより、より効率的な活動を行うことができています。
- 地域連携室の活動が一部の住民に偏っているため、活動内容の周知方法や協力者の募集方法を検討する必要がある。
- 長期的に活動を継続するための人材発掘等が必要。

(関係者の声)

- 学校内で教員が担っていた様々な活動を地域の方々に行っていただけるおかげで、教員の負担軽減につながっている。(教員)
- 子どもたちからの自発的なあいさつ等、地域全体で子どもたちを見守ることができているように思う。(地域の方)